

民生委員児童委員が厚生労働大臣特別表彰を受賞

長年にわたり地域の高齢者、母子世帯、生活困窮者などの皆さんの相談役として活躍された、故 工藤壽子さん(美園町、在職24年、6月28日死去)が厚生労働大臣特別表彰を受賞され、ご遺族に伝達されました。



【問合せ】福祉事務所福祉総務係Tel.②3995

市内小・中学校の発表

【問合せ】学校教育課学校教育係Tel.②2197

児童生徒図工美術作品展

小・中学校の児童生徒が授業で創作した作品を展示します。

【日時】10月19日(木)～11月6日(月) 午前8時30分～午後9時(土・日曜日は午後5時まで、祝日は見学できません)

【場所】公民館



第45回三笠市子ども音楽発表会

小・中学校の児童生徒が合唱や楽器演奏を披露します。

【日時】10月20日(金)午前9時5分

【場所】三笠中学校
三笠市吹奏楽
オータムコンサート

三笠小学校ウイーンズ・アンサンブルと三笠中学校吹奏楽部による演奏会を開催します。

【日時】10月21日(土)午後2時

【場所】市民会館

【入場料】無料

生ごみの分別にご協力ください

市では、ごみの減量化のため、生ごみの分別回収を実施し、たい肥化を行っています。一般ごみとして排出されているものが見受けられますので、必ず分別するようにご協力をお願いします。

■生ごみ専用容器について

現在使用中の『専用容器』は、容器の素材に特殊な微生物(抗酸化セラミックパウダー)を混ぜ込み、容器の中の生ごみが腐りにくくなる加工がされていますので、腐敗臭を防ぐ効果があります。

■臭い・腐敗を防止するために

1日、最低1回の水切りをしましょう。容器の底には、水切り専用コックがついています。事前に三角コーナーやざるを使って水切りしておくのが便利です。水分が多いと腐りやすくなり、嫌なにおいの発生原因にもなります。他に臭いを防止する方法として、市役所売店で販売しているEM活性液を使う、コーヒーカーを使う、重曹スプレーを使う、冷蔵庫・冷凍庫で冷やすなどがあります。

■専用容器の上手な使い方など

専用容器の底と同じ大きさに切った新聞紙を1枚入れておくと掃除や水切りがしやすくなります。新聞紙に使われているインクは消臭効果もあります。

専用容器が破損した場合など、FARIサイクルセンタ(TEL④4670)、市役所売店、奥商店で販売しています。

▼専用容器1式：2,300円

▼ふたのみ：330円

※生ごみ以外は入れないでください。生ごみ以外のものが混入した場合収集できません。

【問合せ】市民生活課環境衛生係Tel.②3189

北海道ゼロチャレ!
家計簿(家庭のCO2
排出量見える化ア
プ)が一般公開

北海道は、環境省北海道地方環境事務所と連携し、家庭のCO2排出量を可視化できるスマートフォンプリ「北海道ゼロチャレ!家計簿」を開発、一般公開しました。

このアプリは、電気やガス、ガソリンなどの使用料、料金を入力することで、毎月の光熱費とCO2排出量の推移のグラフが自動で作成されます。また類似世帯との比較や、参加者内でのランキングなども表示されます。



このアプリを利用し、ゼロカーボンシティの実現に向けCO2排出量の削減にご協力ください。

【問合せ】市民生活課環境衛生係Tel.②3189



アドベンチャートラベルワールドサミット2023 (ATWS2023)北海道

【問合せ先】商工観光課ジオパーク推進係Tel②3997

9月11日



世界最大のアドベンチャートラベルのイベントであるワールドサミットがアジアで初めて北海道で開催され、そのツアーが市内で行われました。三笠1億年のモノ語りを楽しめるツアーとなっており、日本だけではなくマレーシアやヨルダン、エクアドルなど、さまざまな国から12人が参加されました。参加者は、博物館や奔別炭鉱を見学したほか、高校生レストランのキッチンスタジアムでのティーブレイクや三笠甚句の会の指導による盆踊り体験などを楽しまれていた様子でした。

三笠高校学校説明会

【問合せ先】三笠高校事務係Tel④2200

9月16日



北海道三笠高等学校で令和5年度学校説明会を行い、道内各地から中学生(95人)と保護者・引率教員のかたがたが参加しました。体育館で学校生活や寮生活についての説明を行った後、参加者は調理実習室や製菓実習室で在校生からの説明や質問をするなど、三笠高校生の学校生活を興味深そうに見学していました。説明会の最後は、事前に申し込みをされた方に、調理部まごころきつちんの学校説明会特別メニュー「まごころ御膳」の提供や、製菓部Cherieの菓子セツを販売しました。

みかさワインフェスタ2023

【問合せ先】農林課農林係Tel②3996

9月23日



中央公園でみかさワインフェスタ2023(みかさワインフェスタ実行委員会主催)が開催されました。会場では、三笠でワインづくりを行っている山崎ワイナリーや滝沢ワイナリー、宮本ワイナリー、濱田ワイナリーの4つのワイナリーから計15種類のワインが提供されたほか、キッチンカーによる食事の提供もあり、来場者はワインと食事の組み合わせに舌鼓を打つ様子が見られました。また、ステーションやお楽しみ抽選会も行われ、大いに楽しまれていました。